昭和20年5月11日第八神風桜花特別攻撃隊神雷部隊　編成表（菊水6号作戦に伴う攻撃）

小隊	機番号	主操縦員 副操縦員	主偵察員 副偵察員	先任電信員 次席電信員	攻撃員	先任搭乗整備員 次席搭乗整備員	桜花 搭乗員	桜花搭乗員 出身期	消息
1D	1	古谷眞二中尉 田中辰三一飛曹	石田昌美上飛曹 東川末吉上飛曹	磯富次上飛曹	中村豊飛長	髯櫛伊三一整曹	高野次郎中尉	予備13期	0556鹿屋基地発進0850目標地点に到着すると敵迎撃戦闘機の壁極めて厚くその銃撃を避けつつ0900桜花発進打電後 遂に母機被弾自爆全員戦死。米軍記録によれば駆逐艦ヒュー・W・ハドリ大破。 VMF-441によって撃墜された一式陸攻とみられる
	2	久世慶治一飛曹 川頭正義一飛曹	廣瀬正雄少尉	小林八郎一飛曹	佐藤良治二飛曹	高橋一二飛長	堀江真上飛曹	甲飛10期	0620鹿屋基地発進エンジン故障のため引き返し、着陸時母機大破。 桜花搭乗員堀江真上飛曹は第10次攻撃にて戦死。
	3	長澤政信一飛曹 千葉登一飛曹	宮崎文雄少尉 菊池邦壽一飛曹	永田俊雄上飛曹	中内静雄飛長	竹内良一二飛曹	藤田幸保一飛曹	丙飛16期	0603鹿屋基地発進後、連絡無きまま未帰還。この日目標地点上空敵迎撃戦闘機の壁極めて厚く、遂に敵戦闘機の追躡に遭遇、電信の余裕無きまま空戦状態となり、全員戦死。 桜花搭乗員藤田幸保一飛曹はこの日4度目の出撃で遂に戦死。 VFM-221もしくはVF-47によって撃墜された一式陸攻とみられる
2D	1	中島眞鏡少尉 大河内一春一飛曹	鑪敬蔵少尉 秋葉次男飛長	田中泰夫二飛曹	木村好喜飛長	三浦一男上整曹	小林常信中尉	予備13期	0712鹿屋基地発進後連絡無きまま未帰還となる。1小隊3番機同様被弾、自爆したものと認められる。 VFM-221もしくはVF-47によって撃墜された一式陸攻とみられる

昭和20年5月11日第八神風桜花特別攻撃隊神雷部隊　編成表
（沖縄・北飛行場夜間桜花攻撃）

機番号	主操縦員 副操縦員	主偵察員 副偵察員	先任電信員 次席電信員	攻撃員	先任搭乗整備員 次席搭乗整備員	桜花 搭乗員	桜花搭乗員 出身期	消息
1	宮崎昇少尉 武田剛吉一飛曹	中村豊弘飛曹長 永田久一上飛曹	宮里真幸上飛曹 吉田次郎一飛曹	黒川正利一飛曹	西原次郎一整曹	山崎三夫上飛曹	乙飛17期	0156鹿屋基地発進、沖縄北飛行場滑走路破壊に向かったが、母機エンジン故障し、0437引き返す。 桜花搭乗員山崎三夫上飛曹は第10次桜花攻撃で未帰還、戦死。
2	岡田元上飛曹 小西勉二飛曹	鎌田直躬飛曹長	田中福壽一飛曹 荒井堅太郎二飛曹	川村克和飛長	伊藤博三二整曹	勝村幸治一飛曹	特乙１期	0206鹿屋基地発進、0520予定地点に達するも雲高3000mと厚く雲下に出ると地上から攻撃を受け、悪天候のため飛行場視認 し得ず、やむを得ず攻撃断念し引き返す。0710鹿屋基地帰投。